

地域とクロスメディアの連携による新しいビジネスモデルを構築

ワンセグを核とした秋葉原クロスメディア・プロジェクト

新しいビジネスモデル・地域活性化による雇用創出・地域防災・・・etc



東京ワンセグ放送株式会社



東京ワンセグ放送株式会社

設立:平成21年5月25日

住所:東京都港区虎ノ門5-11-1 オランダヒルズ森タワーRoP1201

事業内容:放送法によるテレビジョン放送事業

コンテンツ制作および販売

放送番組の企画、編成、制作及び販売

放送時間の販売

録画物、録音物、映画、出版物の企画、制作及び販売

音楽制作および販売

レコードの原盤制作及び著作権管理

書籍の編集制作及び出版

インターネットのホームページ制作及びシステム開発

コンピューターシステムの開発及び運用等

資本金:4,005万円

代表取締役:森勝博

関係団体:非営利活動(NPO)法人 日本インディーズ音楽協会

「ホワイトスペース特区」秋葉原エリア実証実験における放送及び通信、データセンター等の構成要素は下記の通りです。それぞれ連携した運用を行い、多面的な効率化と新たな付加価値を創出します。このほか、雑誌等の紙媒体との連携も行います。

ワンセグ放送

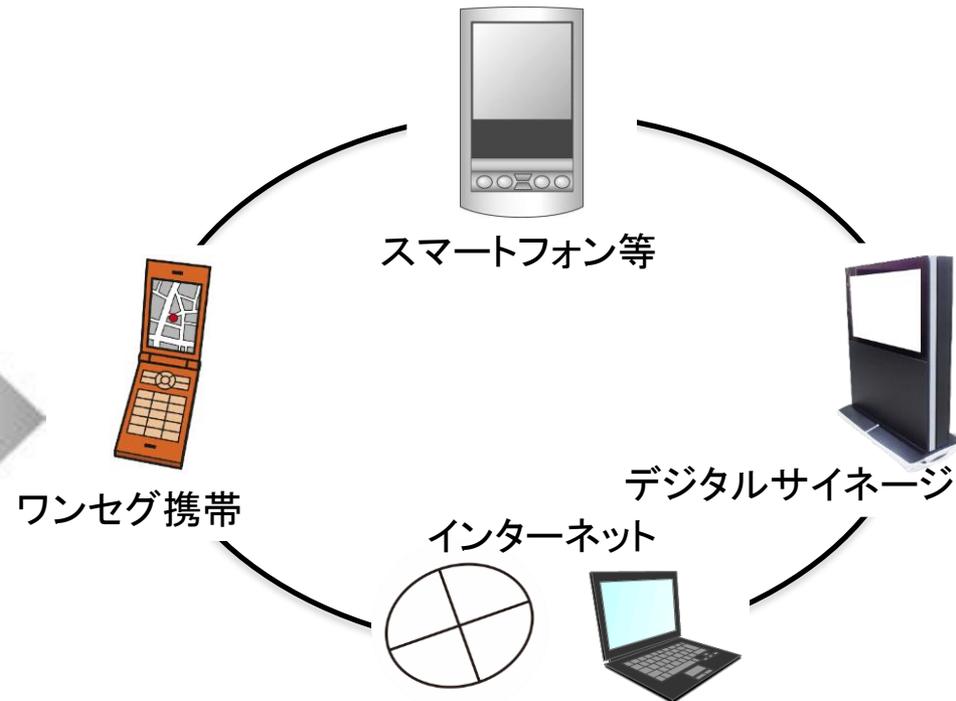
バラセグ・東セグ放送

Wi-Fi通信

IP高速通信

コンテンツプールシステム
(データセンター)

配信



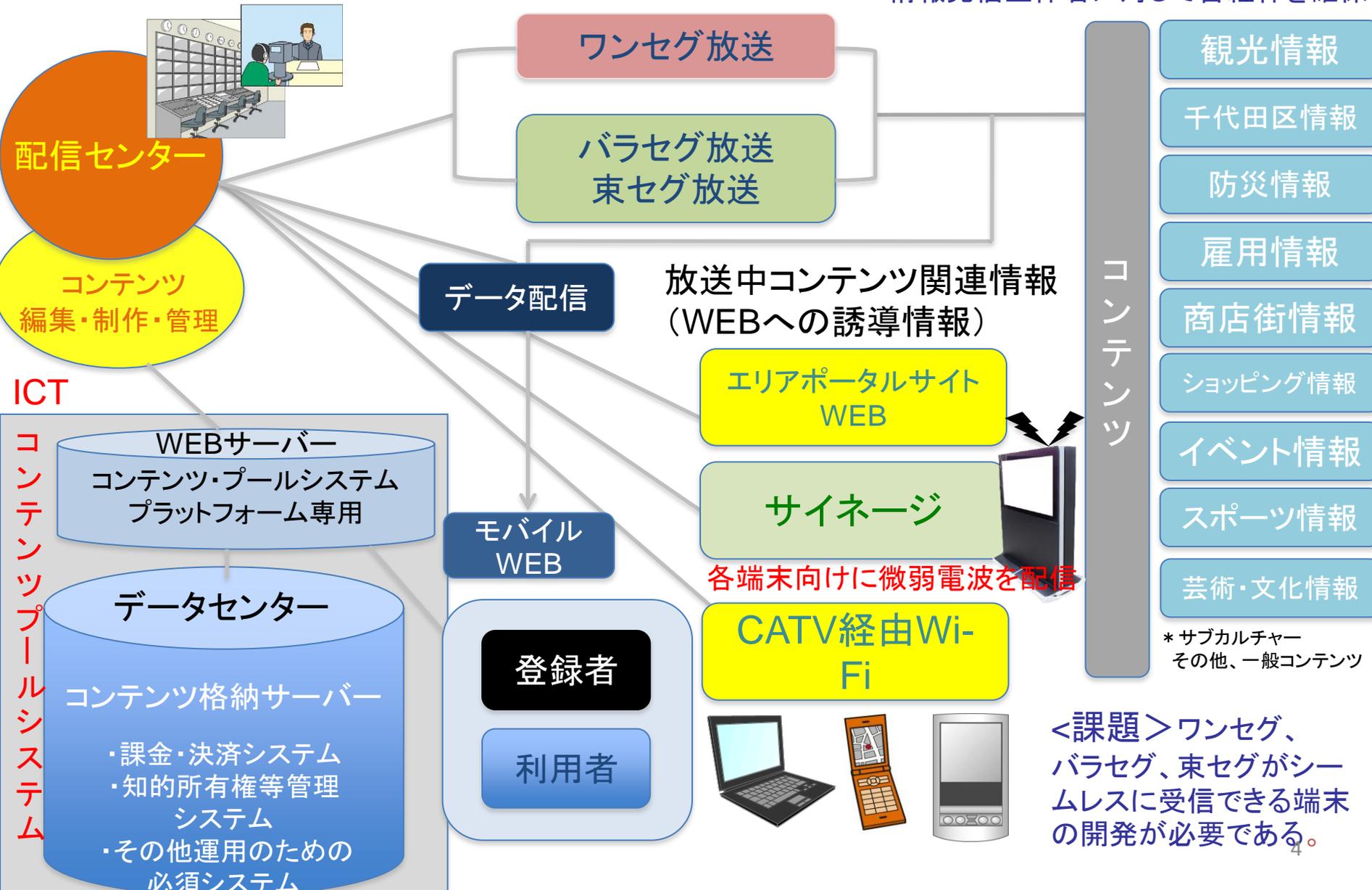
ICT／主としてコンテンツの共同利用

コンテンツの集積・配信・知的所有権管理・
課金・決済等

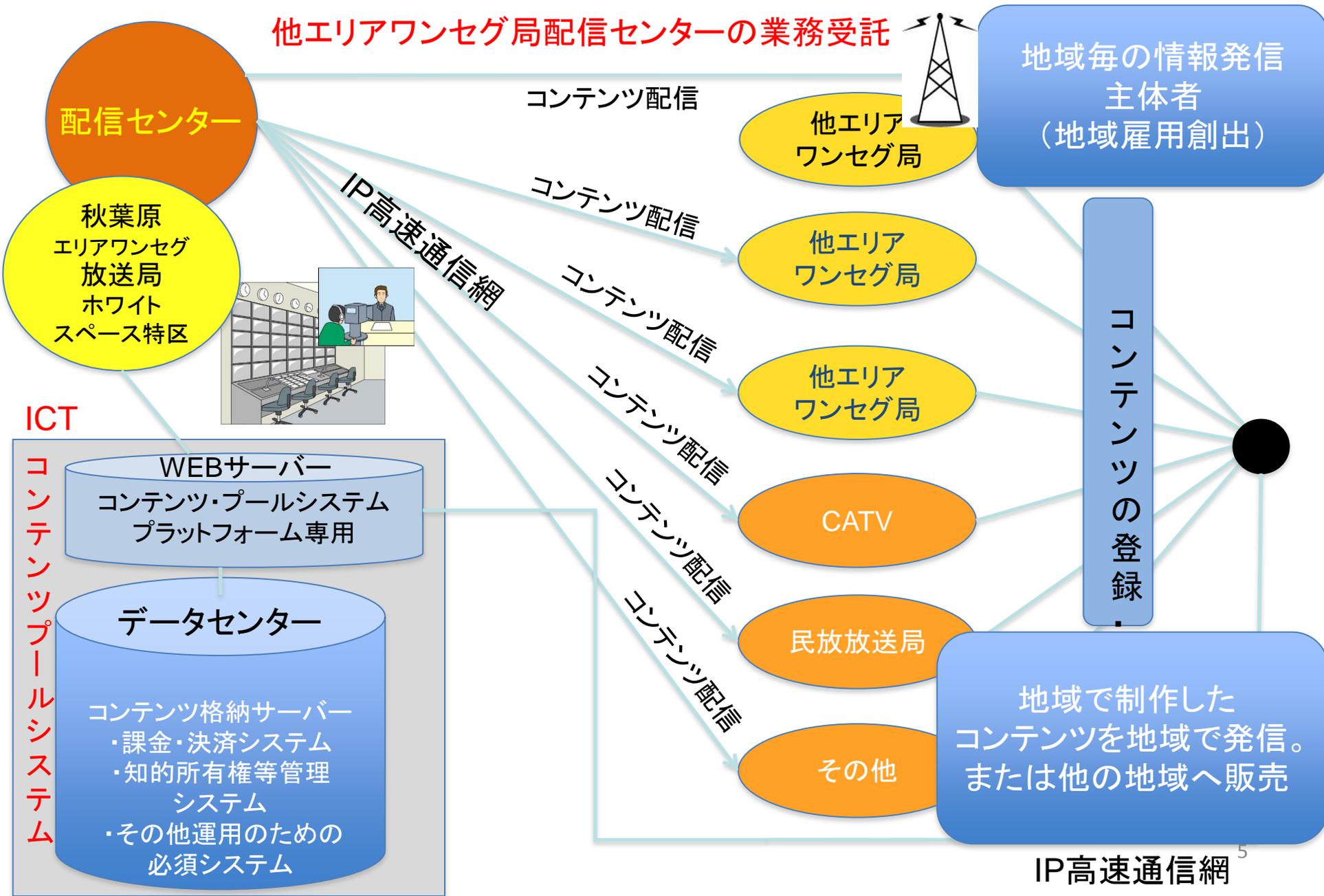
秋葉原クロスメディアプロジェクト全体図(エリア内)

実証実験実施エリア: JR秋葉原駅周辺及び秋葉原中央通り周辺(東京都千代田区)

情報発信主体者に対して番組枠を確保



秋葉原クロスメディアプロジェクト全体図(エリア外)





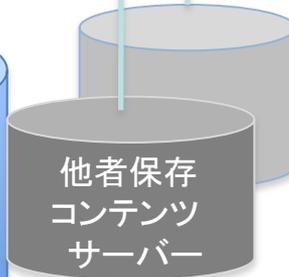
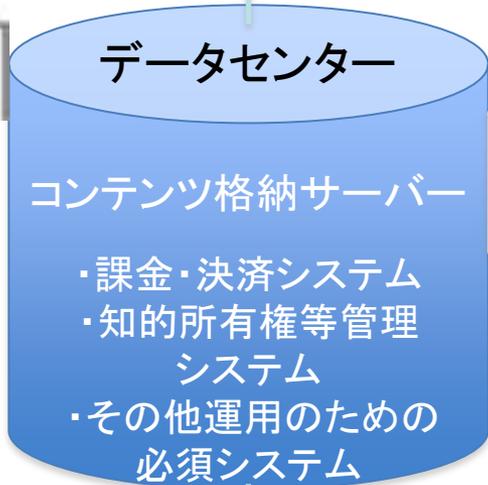
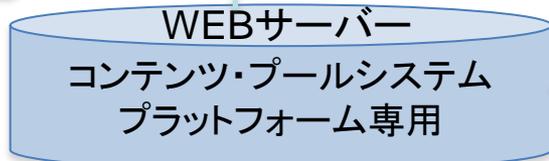
コンテンツプールシステム

編集制作・知的所有権・内容検収
その他、メタ情報等コンテンツ管理

メタ情報による強力な検索システムを
付加(ネットワークサーバーを含む)
<課題>
制作・編集現場におけるメタ情報
付与の標準化が必要である。

コンテンツ利用者

コンテンツ情報を一カ所に集め、
管理・保管、及び共同利用をする。



コンテンツ登録者

ワンセグ局・CATV・民間放送局

コンテンツプロダクション

映画会社

自治体

劇団

一般企業

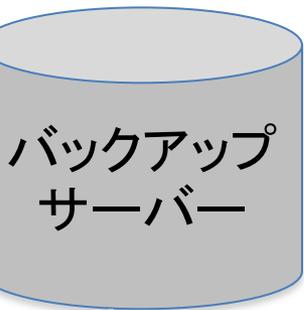
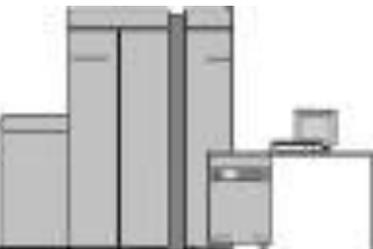
スポーツ団体

一般個人

教育機関

その他

医療機関



基幹物流ネットワークによるメディア戦略

- 仙台に物流の統合オペレーションセンターを設置
- 東北における雇用創出と未来型都市（機能）への提案
- 陸上・内航・外航の一元管理サービスの提供と貿易物流のハブ化促進

基幹物流ネットワークシステム

